



インスリンポンプ・持続グルコース測定器を ご使用中の受診者様へ

当センターでは、インスリンポンプおよび
持続グルコース測定器の販売メーカーの指導に基づき、
以下の対応を取らせていただきます。
何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。



当センターでは **インスリンポンプ** および
持続グルコース測定器 を装着したままで、
下記の検査をご受診いただくことは **できません**。

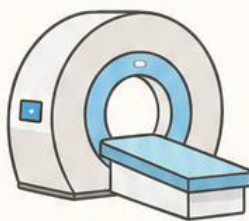
胸部エックス線



胃部エックス線



MRI



マンモグラフィ



※放射線（電磁波）等の影響を受け、何らかの誤作動や
故障の原因となることが報告されているためです。

受診のためのお願い

- 健診受診のために機器を外してもよいか、事前に主治医にご確認ください。
- 機器の取り外しを行う受診者様は交換用をご持参ください。
- 当センターのスタッフによる機器の脱着は行っておりません。
- 健診の受診時期につきまして、機器の交換時期と合わせて
ご受診いただくことをお勧めします。

ご不明な点は
お気軽に
ご相談ください♪



お問い合わせ

公益財団法人 春日井市健康管理事業団
春日井市総合保健医療センター



インスリンポンプ・持続グルコース測定器は 磁気の影響を受ける可能性があります。 検査前に必ず取り外しをお願いいたします。

インスリンポンプ

ミニメド
620G/640G/770G/780G
インスリンポンプ
日本メドトロニック(株)



パラダイムインスリンポンプ
712/722
日本メドトロニック(株)



メディセーフウィズスマート
テルモ(株)



TOP-8200
(株)トップ



持続グルコース測定器 (CGM)

ミニメド770G/780Gトランスミッタ
ガーディアン4トランスミッタ
日本メドトロニック(株)



Dexcom G6 CGMシステム
Dexcom G7 CGMシステム
デクスコムジャパン(合)



FreeStyle リブレ2センサー
アボットジャパン(合)



取り外しが必要なもの

療法	製品名	装着・携帯しているもの	X線	CT	MRI
インスリンポンプ	ミニメド620G/640G/770G/780G インスリンポンプ パラダイムインスリンポンプ712/722	注入セット	必要なし	必要なし	必要なし
		ポンプ本体	必要	必要	必要
	メディセーフウィズスマート	注入セット(パッチ)	必要	必要	必要
		ポンプ	必要	必要	必要
	TOP-8200	注入セット	必要なし	必要なし	必要
		ポンプ本体	必要	必要	必要
CGM	ミニメド770G/780Gトランスミッタ ガーディアン4トランスミッタ	トランスミッタ	必要	必要	必要
		センサー	必要	必要	必要
	Dexcom G6 CGMシステム Dexcom G7 CGMシステム	トランスミッタ	必要	必要 ※	必要
		センサー	必要	必要 ※	必要
	FreeStyle リブレ2センサー	センサー	必要	必要	必要

※Dexcom G7はCTスキャン中にスキャン領域から外され、鉛エプロンで覆われている場合は、取り外しの必要はありません。

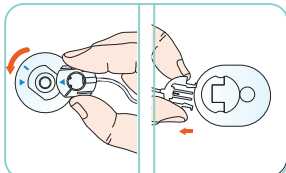
各製品の使用方法については各社コールセンターまでお問い合わせください。

日本メドトロニック株式会社	日本メドトロニック24時間サポートライン TEL:0120-56-32-56 受付時間 24時間365日受付
テルモ株式会社	テルモ・コールセンター TEL:0120-84-1214 インスリンポンプ専用 24時間365日受付
デクスコムジャパン合同会社	テクニカルサポートセンター TEL:0800-000-8019 受付時間【平日】8:00-20:00、【土曜・祝日】8:00-17:00(日曜、祝日が重なる土曜、弊社指定休業日を除く) 製品サポートリンク先 https://dexcom-intl-jp.custhelp.com/app/support_request/
株式会社トップ	TEL:0120-74-5510 24時間365日受付
アボットジャパン合同会社	お客様相談窓口:0120-37-8055 受付時間:【月曜～金曜】8:00-20:00、【祝日】8:00-17:00 お客様相談窓口メールアドレス(常時受付): adc-cs.jp@abbott.com

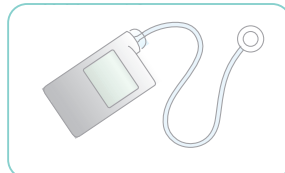
取り外し方法

インスリンポンプ

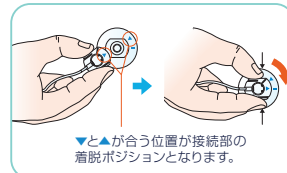
ミニメド620G/640G/770G/780G
インスリンポンプ
パラダイムインスリンポンプ712/722



① 注入セットからチューブを取り外します。

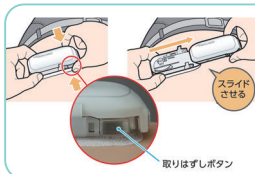


② ポンプとチューブを体から取り外し、清潔な場所に保管します。

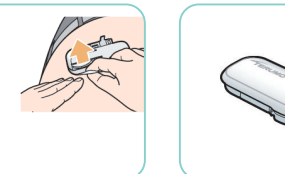


③ 検査後、再びチューブを取り付けます。

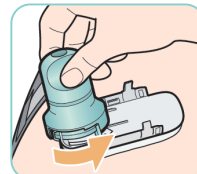
メディセーフウィズスマート



① ポンプをパッチから取り外した後、パッチを体からはがします。

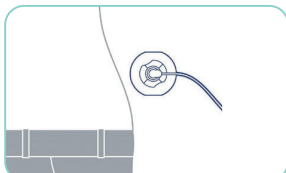


② ポンプを清潔な場所に保管します。

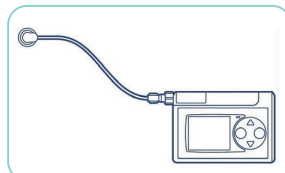


③ 検査後、新しいパッチを取り付けます。

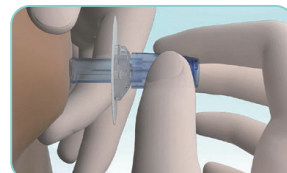
TOP-8200



① 注入セットを身体から取り外します。



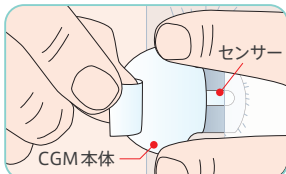
② ポンプを体から取り外し、保管します。



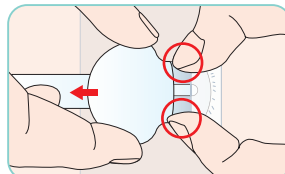
③ 検査後、新しい注入セットを取り付けます。

持続グルコース測定器 (CGM)

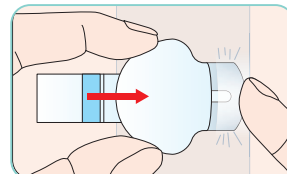
ミニメド770G/780Gトランスミッタ
ガーディアン4トランスミッタ



① 粘着タブをCGM本体から慎重に外します。

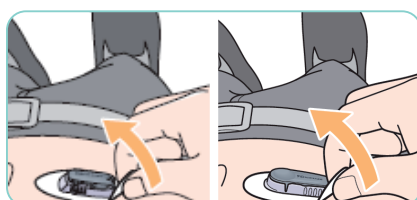
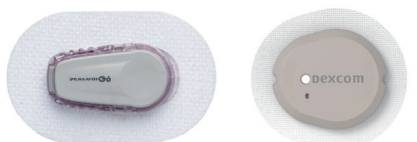


② センサーからCGM本体を取り外した後、センサーをそっとはがします。



③ 検査後、新しいセンサーを装着し、CGM本体をセンサーに取り付けます。

Dexcom G6 CGMシステム
Dexcom G7 CGMシステム



G6: トランスミッターが付いたままの状態、粘着テープを皮膚からはがします。
G7: 絆創膏のように粘膜パッチをはがします。

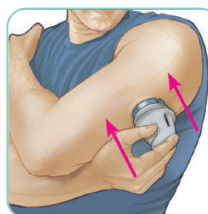
FreeStyle リブレ2センサー

【注意】

※ センサーには装着期間中の測定データが保存されています。取り外したセンサーの取り扱いについては、かかりつけの医療機関にご相談ください。
※ 新しいセンサーの装着についても、かかりつけの医療機関にご相談ください。



① センサーの粘着部の端を引き上げて、一回の動作で皮膚からゆっくりとはがします。



② 検査後、新しいセンサーを装着し、起動します。